

三重漁連輸出拡大連携協議会

■取組の背景

- 少子化による人口減少や消費者の魚離れにより養殖魚の国内需要は縮小傾向。
- 一方で円安や海外消費者の所得向上、日本食需要の拡大により海外における購買層は増加。
- 近年はインバウンドを通じて日本産の水産物に対する需要が拡大。

■取組の目的

- 三重県内で生産される養殖魚について製販が連携して輸出拡大に挑戦する。
- 成長する海外市場に養殖魚を供給する体制を構築し、輸出量を増大させる
- 養殖魚の需要拡大と販売価格の向上により業界の成長と浜の活性化を実現する。

■協議会の構成員と役割

	段階	名称	役割
事業実施者	生産	三重県海水養魚協議会	・養殖マダイの生産 ・生産者のとりまとめ
	生産	みえぎよれん養殖株式会社	・養殖マダイ・ブリの生産 ・生産された養殖魚の一時畜養・出荷
	加工 販売	三重県漁業協同組合連合会	・事業とりまとめ ・養殖マダイ加工製品の製造
	輸出	株式会社ニシオマーケティング	・輸出に関する各種手続きのサポート

■取組内容

生産

◆製販連携による養殖魚の安定的な供給体制の構築

- ✓ **安定した生産体制の維持**➢傘下の養殖生産者や協力会社との連携によりブリ・マダイをはじめとする養殖魚の生産体制を維持。輸出拡大にむけた**加工原魚の安定的な供給体制を確立**
- ✓ **ブランド真鯛の生産**➢柑橘類や茶葉を添加した特殊な餌を与えてあっさりとした味の「伊勢ぶり」・「伊勢まだい」を生産。**ブランド魚として販促活動に活用**
- ✓ **ハラール・コーシャ認証の取得**➢ハラール認証・コーシャ認証取得に向けた情報収集を行い生産体制の調査・環境整備を実施

加工・流通

◆加工機器の導入による輸出向け製品の開発・製造

- ✓ **深絞り真空包装機の導入**➢高品質な冷凍製品の製造に不可欠な真空包装機を導入。注文に応じて**冷凍製品を大量生産できる体制を構築**
- ✓ **アルコールブライン凍結機の導入**➢迅速かつ高鮮度での凍結を可能にする凍結機を導入。**輸出向け冷凍フィレ製品の生産体制を整備**
- ✓ **輸出向け冷凍加工製品の開発・製造**➢輸出先バイヤー等との情報交換の結果をもとに**輸出先ニーズに合わせた冷凍製品の企画・開発**を推進

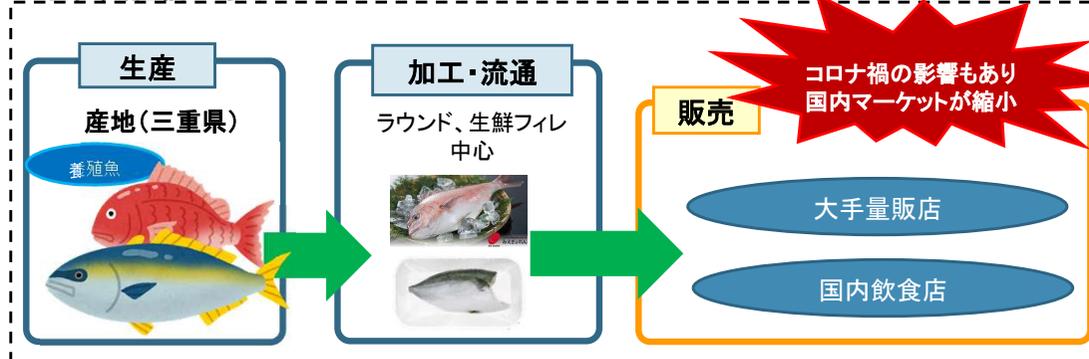
輸出

◆東南アジアを中心とする輸出販路開拓

- ✓ **マーケティング調査の実施**➢従来日本産水産物を販売することが難しかったマーケットを中心にマーケティング調査を実施し、**新規販路を開拓**
- ✓ **東南アジア各国バイヤー等への販売活動**➢トレーサビリティを完備した水産物を米国内の食品流通業者や企業給食業者等に提供し、**三重県産養殖マダイのブランディングを推進**

三重県産養殖魚の輸出拡大に向けた取組

■取組実施前の状況



■本取組で構築したバリューチェーン



■取組の現状と今後の展望

- 養殖魚の生産に不可欠な配合飼料の原料となる魚粉価格が高騰し生産コストが増大
- 低魚粉飼料の活用等コスト削減を進めるとともにブランド化による高付加価値化を推進
- 加工機器の導入後本格的な商品開発・輸出に着手する計画

★本取組によって得られたバリュー★

付加価値向上

養殖魚のブランド化と加工による高付加価値化

商品開発

輸出先国のニーズに合わせた冷凍フィレ製品の開発

販路開拓

輸出先マーケットの開拓